

社協 は た か

第 90 号

発行所 畑 賀 地 区
社会福祉協議会

〔畑賀福祉センター内〕
☎ 847-6174

畑賀地区福祉のまちづくり 第4次5カ年計画

基本
理念

住み慣れた畑賀で 住みやすいまちを
みんなで実現しよう!

活動
スローガン

声かけて 心のかよう まちづくり

人と人が出会う場所
地域にはお互いに尊重し合える
関係があります。
(新型コロナウイルス感染症
予防に留意しながら、
つながりを切らない地域活動の
工夫ができないものでしょうか)

失われつつある「つながり」を、いま一度みんなで話してみよう。
地域の高齢化は進み、ますます支援が必要になってきます。
地域における人とのつながりの大切さを、
住民同士がつながり支え合える地域を
みんなで創っていきましょう!
話し合える場をつくりましょう。



令和五年

あけましておめでとうございませす

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

第4次5カ年計画に沿って できるところから推進してまいります

畑賀地区社会福祉協議会 役員一同



買い物支援事業 移動スーパー「とくし丸」

見て、買って、注文もできるとても便利な移動スーパー。畑賀地区で巡回が始まってから7年目を迎えました。巡回されている移動スーパーとくし丸さんに感想をいただきました。

+++++

今年11月、おかげさまで開業6周年を迎えることができました。畑賀地区の皆様に応援いただいたおかげだと、感謝の気持ちでいっぱいです。

開業前、畑賀福祉センターの会議室で「とくし丸」の説明をさせて頂きました。畑賀地区でご利用いただけるお客様がどのくらいおられるのかと不安な気持ちでしたが、集まっていた皆さんから「頑張つて。期待しているよ。」と温かいお言葉をいただいたことを覚えていいます。

いざ開業してみるとそのような不安は吹き飛ばす程、忙しく駆け回るようになりました。口コミでお客様の輪が広がり、時



▶交流の場となっている
とくし丸での買い物



間が足りない程、忙しくさせて頂いております。この6年の間にはいろいろな事がありました。

平成30年7月の西日本豪雨、また長引くコロナ禍。そのような中でも、「とくし丸」が変わりなく来てくれるから、お買い物で不安を抱えることなく生活できて助かるよ。」と嬉しいお言葉をいただいています。

とくし丸は今後も「お客様の生活を、より豊かで便利なものにした」という思いでいます。畑賀地区を小さな軽トラが奔走します。これからも温かい気持ちで応援いただければ幸いです。

移動スーパーとくし丸 福島慎太郎

- とくし丸巡回日
- 水・土曜日の午後 奥畑水谷・上本郷
- 月・木曜日の午後 影

生活支援事業 生活支援「はたかちゃん」

生活支援「はたかちゃん」の活動を始めて5年が過ぎました。

今までは、自分で草を取ったりごみを出していたけれど、年をとって身体が思うように動かせなくなつたと言つて依頼される人が多く、利用者の大半はリピーターが占めます。有償ボランティアによる低料金が魅力なのででしょうか、今年度は新規利用者が6人増えました。

利用者宅で作業を終えた後「今まで草ぼうぼうだったので、庭に



出る気もしなかつたけれど、きれいになつたのでこれでゆつくり歩いて楽しめます。うれしい！また次もお願ひします」と喜ばれていました。感謝をされると、こちらまで心が温かくなります。

9人で活動していますが、60代がほとんどで80代の人も1人います。夏の暑い間は夏休みを取り体調管理に気を付けています。「はたかちゃん」では一緒に活動してくれる仲間を募集しています。興味のある人は、畑賀地区社協「84716174」に連絡をするかまたは直接事務所にきてください。お待ちしております。

三世交流会 焼きいもカフェ

盛り上がった

焼きいもカフェと昔のあそび

12月4日(日) 好天の中、地区社協(健康塾)による焼きいもカフェ及び昔のあそびが130名の参加で開催されました。焼きいもは参加者みずから古新聞、アルミホイルをつかって焼く準備をして、いつもどうりドラム缶で起こした炭に芋を投入、焼きあがりまでは、あそびブーッスによるチャレンジゲームや昔のあそびなどで楽しみました。各班とも美味しく焼きあがりやっぱり炭で焼いた芋は特別な味がするねと、みんなあつあつの焼きいもたべて楽しんでいただきました。

健康塾 実行委員長
縫部 壮三



最初の火おこし むつかしいね。



火をおこしたら次は炭を入れて



おいしく焼けるように芋を包む。



ホカホカの焼きいも
おいしいね!!



風によって焼きいものおいしい香り...



3歳児から高齢者まで
「上手に豆はこび」ができたよ!

第48回 福祉まつり開催予定

- 日時: 令和5年2月26日(日) (午前中)
- 会場: 畑賀福祉センター全館

※新型コロナウイルス対策のため、時間・内容等縮小して開催予定です。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては中止になる場合があります。



昔のあそび「竹馬」はちょっとむつかしいよ! おじゃみやけん玉も。

温かい善意に 感謝します

(敬称略)

香典返しにかえて
金一封
阿曾沼仲達(奥畑)
一般寄付として
金一封
匿名 (中野東)

お寄せいただきました善意は、
畑賀地区住民の福祉推進に活用さ
せていただきます。

ご厚志誠にありがとうございます。
(令和4年5月23日〜令和4年12月8日)

栄えある受賞

(敬称略)

◆令和4年度社会福祉およびボラン
ティア功労者厚生労働大臣表彰

中島 幸子

◆広島市社会福祉協議会会長表彰

土取 潔
土井長 一
乗末 成吾
角田 邦子

認知症サポーター養成講座 地域サロンで開催

認知症は誰でもなる可能性があ
り、2025年には65歳以上の方
の5人に1人は認知症になると予
測されています。認知症になっ
ても、住み慣れた地域で安心して暮
らすためには、周囲の方の理解や
サポートが大切です。そして、認
知症について理解することは、今
後も、自分や周りの人が、認知
症になった時の備えにもなりま
す。

認知症アドバイザーによる認知
症サポーター養成講座終了後のア
ンケートでは、多くの方が認知症
について理解できたと回答して
くださいました。また、「多くの方
が正しい知識を持ち、理解するこ
とが安心した生活を送ることに
つながるのだと痛感した」「他人事
ではないと感じた」等の感想もい
ただき、とても心強く感じました。
今後も、認知症への理解がさら
に広がるように取り組んでいき
たいと思います。不安なこと等ご
いましたら、地域包括支援セン
ターにお気軽にご相談ください。
地域包括支援センター

社会福祉士 竹下亜希

講演 「認知症を正しく 理解するために」 を受講して



10月15日、上本郷認知症サポーター養成講座
畑賀地区協主催のこの講座は各
地域サロ
ンを巡回
しています
す。下本
郷では2
回ほど受

講しました。

7月は、「アルツハイマー病」
について学び、脳トレについて幾
つか教えていただきました。自分
の頭では理解していても思うよう
に手足が動かず、あちこちから
笑い声が聞かれ楽しく脳の活性化
ができたように思います。

11月は、認知症アドバイザー
柏明宏さんの「認知症サポーター
養成講座」を受講しました。身近
な例を取り上げて、認知症の症状
を具体的にわかりやすく説明して
いただき、認知症について正しく
理解することができました。受講
したある人は「もう少し速く理解
していたらケンカしなくてすんだ

かも…」教わることの多い時間を
ありがとうございました。

下本郷福祉委員 三浦陽子

※社協へのお問い合わせは
次へお願いします。

TEL: 082-847-6174

FAX: 082-847-6175

※事務所の開所日時

月・水・木・金・土曜日

13:00~15:00

(日曜日、祝祭日及びセンターの
休館日を除く)

編集 後記

今年の冬は、節電の
報道が流れ各家庭の工
夫が、試されるような
状況です。

コロナ「第8波入り」の声も聞
かれる中、リスク軽減の工夫をさ
れながら、行事も少しずつ実施さ
れています。しかし、以前のよう
に思い通りの活動ができず、もど
かしさも感じます。

次回の「社協だより」に、みな
さんとのふれ合い行事が沢山お知
らせできますことを願っています。
今後共、社協へのご協力をよろ
しく願います。